Pola-R-CHPの投与スケジュール　　1～6コース　21日毎

	Day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
内服	プレドニン内服　100mg／日 1日　1回　朝食後		■	■	■	■	■															
注射	生理食塩液　100mL （ルートキープ）	■																				
	ソル・コーテフ　100mg ポララミン 5mg 生理食塩液　100mL 点滴静注　30分	■																				
	リツキシマブ　375 mg/m2 **生理食塩液　500mL** **点滴静注** **◆初回** **最初の30分は50mg／時** **その後、30分毎に50mg／時ずつ上げて** **最大400mg／時まで可能** **◆2回目以降** **最初の30分は100mg／時** **その後30分毎に100mg／時ずつ上げて** **最大400mg／時まで可能**	■																				
	生理食塩液　100mL （ルートフラッシュ）	■																				
	生理食塩液　100mL （ルートキープ）		■																			
	グラニセトロンバック3mg／100mL ポララミン 5mg 点滴静注　30分		■																			
	ポライビー 1.8mg/kg **注射用水　1管**(30mg：1.8mL、140mg：7.2mLで溶解) **生理食塩液　100mL** 点滴静注　初回90分 2回目以降30分		■																			
	ドキソルビシン　50 mg/m^2 **生理食塩液　50mL** 点滴静注　30分		■																			
	エンドキサン　750 mg/m^2 **5%ブドウ糖250mL** 点滴静注　1時間		■																			
	生理食塩液　100mL （ルートフラッシュ）		■																			

リツキシマブ投与中の注意　infusion reaction

本剤の投与開始後30分～2時間よりあらわれるinfusion reactionのうちアナフィラキシー様症状、肺障害、心障害等の重篤な副作用が報告されているため、本剤投与中はバイタルサイン(血圧、脈拍、呼吸数等)のモニタリングや自他覚症状の観察を行うとともに、投与後も患者の状態を十分観察すること。特に以下の患者については発現頻度が高く、かつ重篤化しやすいので注意すること。
(1) 血液中に大量の腫瘍細胞がある(25,000／μL以上)など腫瘍量の多い患者
(2) 脾腫を伴う患者
(3) 心機能、肺機能障害を有する患者

Pola-R-CHPの投与スケジュール　　7.8コース　21日毎

	Day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
注射	生理食塩液　100mL （ルートキープ）																					
	ソル・コーテフ　100mg ポララミン 5mg 生理食塩液　100mL 点滴静注　30分																					
	リツキシマブ　　375 mg/m2 生理食塩液　500mL 点滴静注 ◆初回 最初の30分は50mg／時 その後、30分毎に50mg／時ずつ上げて 最大400mg／時まで可能 ◆2回目以降 最初の30分は100mg／時 その後30分毎に100mg／時ずつ上げて 最大400mg／時まで可能																					
	生理食塩液　100mL （ルートフラッシュ）																					

リツキシマブ投与中の注意　infusion reaction

本剤の投与開始後30分～2時間よりあらわれるinfusion reactionのうちアナフィラキシー様症状、肺障害、心障害等の重篤な副作用が報告されているため、本剤投与中はバイタルサイン(血圧、脈拍、呼吸数等)のモニタリングや自他覚症状の観察を行うとともに、投与後も患者の状態を十分観察すること。特に以下の患者については発現頻度が高く、かつ重篤化しやすいので注意すること。
(1) 血液中に大量の腫瘍細胞がある(25,000／μL以上)など腫瘍量の多い患者
(2) 脾腫を伴う患者
(3) 心機能、肺機能障害を有する患者